



平成25年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月26日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社ヤガミ

コード番号 7488 URL <http://www.yagami-inc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小林 啓介

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理本部長

(氏名) 長谷川 和久

TEL 052-951-9251

四半期報告書提出予定日 平成25年3月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年4月期第3四半期の連結業績(平成24年4月21日～平成25年1月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年4月期第3四半期	5,083	△0.3	463	△0.7	481	△7.1	304	13.3
24年4月期第3四半期	5,100	△3.8	467	△11.1	518	△8.5	268	△15.6

(注) 包括利益 25年4月期第3四半期 335百万円 (21.4%) 24年4月期第3四半期 276百万円 (△16.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年4月期第3四半期	48.75	—
24年4月期第3四半期	43.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年4月期第3四半期	10,721	7,847	70.9	1,216.59
24年4月期	11,104	7,593	66.2	1,177.82

(参考) 自己資本 25年4月期第3四半期 7,597百万円 24年4月期 7,355百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年4月期	—	6.00	—	6.00	12.00
25年4月期	—	7.00	—		
25年4月期(予想)				7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年4月期の連結業績予想(平成24年4月21日～平成25年4月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,900	5.9	811	4.8	840	0.0	430	0.2	68.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年4月期3Q	6,801,760 株	24年4月期	6,801,760 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

25年4月期3Q	556,973 株	24年4月期	556,973 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年4月期3Q	6,244,787 株	24年4月期3Q	6,245,755 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要による緩やかな景気回復傾向や新政権の経済政策への期待による円安基調への転換、株価の回復があったものの、海外経済の減速を背景として景気は総じて足踏み状態で推移しました。

このような状況のもと、当社グループでは、文教市場に対する理科学機器設備の販売が伸長しましたが、学校保健設備品に対する復興需要のうち先行分の一巡と、国内エレクトロニクス業界の需要不振による産業用機器の落ち込みをカバーするに至りませんでした。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高50億83百万円（前年同期比0.3%減）、営業利益4億63百万円（同0.7%減）、経常利益4億81百万円（同7.1%減）となりました。また四半期純利益につきましては、固定資産の譲渡による減損損失の認容に伴い税金費用が減少したため、3億4百万円（同13.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

理科学機器設備

円高により滅菌器の国外販売が伸び悩みましたが、国・自治体による学校校舎の耐震化や老朽化に伴う改修工事の予算執行が進み、実習台や収納戸棚類の受注が増加した結果、売上高は29億89百万円（前年同期比5.7%増）、セグメント利益は1億99百万円（同33.3%増）となりました。

保健医科機器

保健設備品における復興先行案件が一巡したことから、売上高は11億93百万円（同8.8%減）、セグメント利益は1億95百万円（同12.3%減）となりました。

産業用機器

北米や東南アジアにおける環境試験装置の販売が好調だったものの、半導体・液晶パネルなど国内エレクトロニクス関連産業の低迷により、保温・加熱用テープヒーターの販売が低調に推移し、売上高は8億99百万円（同6.7%減）、セグメント利益は87百万円（同39.8%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は107億21百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億82百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が8億54百万円増加する一方、受取手形及び売掛金が4億60百万円、建物及び構築物が4億7百万円、土地が5億3百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。負債は28億74百万円となり、前連結会計年度末に比べて6億36百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が1億54百万円、未払法人税等が2億87百万円、賞与引当金が1億32百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。純資産は78億47百万円となり、自己資本比率は70.9%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年4月期の通期業績予想につきましては、平成24年5月25日に公表した業績予想に変更ございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出については、実地棚卸を実施せず、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として、合理的な方法により算出する方法によっております。

2. 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している固定資産の減価償却費については、当連結会計年度に係る年間の減価償却費の額を期間按分する方法により算出しております。

3. 繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月21日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更に伴う当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年1月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,471,826	2,326,631
受取手形及び売掛金	2,164,561	1,703,814
有価証券	2,148,158	2,298,580
商品及び製品	740,042	900,197
仕掛品	94,279	88,296
原材料及び貯蔵品	247,547	282,125
繰延税金資産	120,733	99,639
その他	37,556	256,727
貸倒引当金	△4,262	△3,510
流動資産合計	7,020,444	7,952,501
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	856,386	449,326
土地	1,850,525	1,347,078
その他(純額)	64,946	54,820
有形固定資産合計	2,771,858	1,851,225
無形固定資産		
ソフトウェア	119,835	93,287
その他	4,492	4,492
無形固定資産合計	124,328	97,780
投資その他の資産		
長期預金	100,000	—
投資有価証券	755,505	484,047
繰延税金資産	148,786	136,883
その他	186,727	205,605
貸倒引当金	△3,575	△6,181
投資その他の資産合計	1,187,443	820,355
固定資産合計	4,083,629	2,769,361
資産合計	11,104,074	10,721,862

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年4月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年1月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,724,965	1,570,785
1年内償還予定の社債	20,000	10,000
未払金	95,126	91,663
未払法人税等	287,961	—
賞与引当金	184,415	51,791
その他	162,553	157,437
流動負債合計	2,475,022	1,881,677
固定負債		
社債	10,000	—
繰延税金負債	137,808	116,417
退職給付引当金	269,491	260,040
役員退職慰労引当金	307,785	316,282
その他	310,491	299,784
固定負債合計	1,035,577	992,525
負債合計	3,510,600	2,874,202
純資産の部		
株主資本		
資本金	787,299	787,299
資本剰余金	676,811	676,811
利益剰余金	6,166,240	6,389,504
自己株式	△313,381	△313,381
株主資本合計	7,316,969	7,540,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	38,242	57,098
その他の包括利益累計額合計	38,242	57,098
少数株主持分	238,261	250,328
純資産合計	7,593,474	7,847,659
負債純資産合計	11,104,074	10,721,862

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月21日 至平成24年1月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月21日 至平成25年1月20日)
売上高	5,100,479	5,083,200
売上原価	3,127,723	3,111,852
売上総利益	1,972,756	1,971,348
販売費及び一般管理費	1,505,740	1,507,393
営業利益	467,016	463,954
営業外収益		
受取利息	2,159	2,406
有価証券利息	5,695	5,452
受取配当金	4,288	4,925
不動産賃貸料	56,681	6,671
その他	8,076	7,757
営業外収益合計	76,902	27,212
営業外費用		
支払利息	1,111	345
社債利息	206	106
不動産賃貸費用	22,608	7,348
その他	1,842	1,836
営業外費用合計	25,769	9,636
経常利益	518,149	481,530
特別利益		
投資有価証券売却益	351	100
特別利益合計	351	100
特別損失		
固定資産売却損	—	147,294
固定資産除却損	—	1,009
特別損失合計	—	148,303
税金等調整前四半期純利益	518,500	333,326
法人税、住民税及び事業税	183,681	15,586
法人税等調整額	61,041	1,227
法人税等合計	244,722	16,814
少数株主損益調整前四半期純利益	273,777	316,512
少数株主利益	5,154	12,066
四半期純利益	268,623	304,445

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月21日 至平成24年1月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月21日 至平成25年1月20日)
少数株主損益調整前四半期純利益	273,777	316,512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,358	18,855
その他の包括利益合計	2,358	18,855
四半期包括利益	276,136	335,367
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	270,982	323,301
少数株主に係る四半期包括利益	5,154	12,066

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月21日 至 平成24年1月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	理科学 機器設備	保健医科機器	産業用機器	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	2,827,847	1,308,129	964,502	5,100,479	—	5,100,479
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,827,847	1,308,129	964,502	5,100,479	—	5,100,479
セグメント利益	149,617	222,743	145,005	517,366	783	518,149

(注) 1 セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しないものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月21日 至 平成25年1月20日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	理科学 機器設備	保健医科機器	産業用機器	計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
売上高						
外部顧客への売上高	2,989,821	1,193,626	899,752	5,083,200	—	5,083,200
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	2,989,821	1,193,626	899,752	5,083,200	—	5,083,200
セグメント利益	199,452	195,449	87,251	482,154	△623	481,530

(注) 1 セグメント利益の調整額は、報告セグメントに帰属しないものであります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。